島根県 商工会地域 中小企業景況調査報告書 第124回

(平成26年7月~9月期 実 績(平成26年10月~12月期 予 測

平成26年10月

島根県商工会連合会(経営支援課)

1. 調査の目的及び沿革

この調査は、商工会地区内の小規模事業者に直接接している経営指導員が聞き 取りにより調査し、その地域の 企業の経営動向、あるいはその特性を継続的に 迅速かつ的確に把握し、その分析結果により商工会等が行う経営改善普及事業の 基礎資料とし、以って商工会組織の基盤の強化をはかることを目的とする。

この調査は、中小企業小規模事業対策の補助事業として、昭和54年9月に第1 回の調査が行われて以来、毎年四半期ごとに調査が行われているものである。

2. 調 査 期 間

今回の調査は、平成26年9月1日時点で行い、今期とは平成26年7月、8月、 9月の平成26年度第2四半期のことである。

3. 調査の範囲

調査対象企業は地区内の中小企業(建設業及び製造業については、従業員規模300人以下、または資本金3億円以下、小売・サービス業については50人以下または資本金5千万円以下の企業)とする。

ただし、このうち概ね80%は小規模企業(建設業及び製造業については従業員 規模20人以下、小売・サービス業については5人以下の企業)とした。

調査対象商工会	人 口 規 模	企 業 数
まつえ南商工会 (雲東ブロック)	10万人以上(松江市)	15
安来市商工会(//)	3万人~10万人	15
奥出雲町商工会 (雲南ブロック)	1万人~3万人	15
雲南市商工会(//)	3万人~10万人	15
出 雲 商 工 会 (雲北ブロック)	10万人以上(出雲市)	15
邑南町商工会(石東ブロック)	1万人~3万人	15
銀の道商工会(〃)	1万人~3万人(大田市)	15
石 央 商 工 会(石西ブロック)	3万人~10万人(浜田市)	15
津和野町商工会(")	1万人未満	15
隠岐の島町商工会 (隠岐ブロック)	1万人~3万人	15
合 計		150

4. 調 査 企 業

		業	種		調査企業数	回答企業数	回答率(%)
		食	料	品	9	8	
		飲料・飼	料・たば	ح	2	2	
製	抽	繊維	工	業	0	0	
10	70	衣料・その	他の繊維製	品	2	2	
		木 材 ・	木 製	品	2	2	
	域	家 具・	装 備	品	1	1	
	现	印刷.	同 関 連	業	1	1	00.4
造		プラスチッ	ク製品製造	業	0	0	96.4
		窯 業 ・	土 石 製	品	0	0	
	産	金 属	製	品	0	0	
		一 般 機	械 器	具	7	7	
		電 気 機 械	器具製造	業	2	2	
業	業	輸送用	機械器	具	0	0	
		その他	の製造	業	2	2	
					(28)	(27)	
,	+1.	総合	工 事	業	16	16	
	建 設	職別	工 事	業	6	6	100
	汉 業	設 備	工 事	業	0	0	
	~				(22)	(22)	
		各 種	商	品	2	2	
,	<u></u>	織物・衣服	・身の回り	品	4	4	
	-	飲食	料	品	20	20	100
5	壱	自 動 車	自 転	車	2	2	100
ļ ,	II e	家 具 ・ 建 具	具・じゅう	器	4	4	
3	業	その他	の小売	業	12	12	
					(44)	(44)	
4	ナ	一般飲食店	(一般・遊り	Į)	14	14	
		宿	泊	業	16	16	
	1	運	送	業	6	6	100
ł		自 動 車	整備	業	4	4	100
,	ス		理 美 容	業	14	14	
3	業	その他の	サービス	業	2	2	
-	<				(56)	(56)	
		合	計		150	149	

5. そ の 他

本報告書のD・Iとは、ディフェーション・インデックス(景気動向指数)の略で、各調査項目についての「増加(上昇・好転・長期化)」企業割合と「減少(低下・悪化・短期化)」企業割合の差を示すものである。

島根県産業全体の景気概要

島根県商工会連合会は、平成26年7月~9月期中小企業景況調査(商工会地域149企業)の結果をとりまとめた。全体において、売上高が前年同期比で「増加」したと回答した企業が30.9%、「減少」したとの回答が37.6%であった。売上の「増加」割合から「減少」割合を差し引いた値で示すDI(景気動向指数・前年同期比)はマイナス6.7であったが、前期(4月~6月)に比べて12.0ポイント改善した。このことは製造業、建設業、サービス業の売上高DIが前期に比べて上昇したことに起因する。採算(経常利益)は、「好転」との回答企業が15.4%、「悪化」したとの回答が35.6%であり、DIはマイナス20.2であったが、前期(4月~6月)に比べて3.1ポイント改善した。

売上高DI (建設業は完成工事額)を業種別にみると、製造業26.0 (前期比26.0ポイント上昇)、建設業22.8 (前期比31.9ポイント上昇)と大幅に改善、サービス業もマイナス7.1 (前期比19.7ポイント上昇)と改善したが、小売業においてはマイナス40.9 (前期比16.0ポイント下落)と引き続き悪化した。企業の来期(平成26年10月~12月期)見通しは、全体では売上高DIはマイナス21.5で今期に比べて14.8ポイント悪化、採算DIはマイナス28.2で8.0ポイント悪化と予測する。製造業は、「やや好転」と回復の維持を期待する。建設業とサービス業は、「やや悪化」から「悪化」に転ずると予測する。小売業は、引き続き「悪化」と予測する。(景気の天気図参照)

今期の経営上の問題点として製造業においては、「生産設備の不足・老朽化」が依然として高く、「需要の停滞」「原材料単価の上昇」と順位している。建設業においては、「材料価格の上昇」が引き続き1位となっており、「請負単価の低下」「経費の増加」が上位に浮上いている。小売業においては、「購買力の流出」が不変で1位であった。サービス業においては、多様化する「消費者ニーズへの対応」が問題点として上位にあげられる。

以下、業種別に報告する。

業界別景況指標 (景気の天気図)

	未介別京爪伯悰(京丸の大丸凶)													
			平成25年 7月~9月	10月~12月	平成26年 1月~3月	4月~6月	7月~9月	(見通し) 10月~12月						
製	造	業												
建	設	業												
小	売	業												
サ-	ービ	ス業												

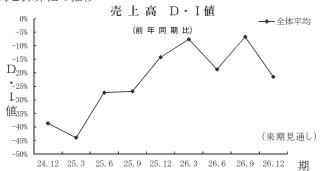
天気図のよみ方

	表示	D・I値
特に好転		50.1
好転	***************************************	25.1
やや好転		0.1 ≀ 25.0
やや悪化		0.0
悪化		△25.1
特に悪化		△50.1

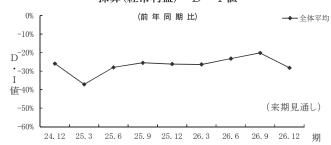
(1) 各業種の経営上の問題点(上位3位)

業種	1 位	2位	3 位
製 造 業	生産設備の不足	需要の停滞	原材料単価の上昇
建設業	材料価格の上昇	請負単価の低下	経費の増加
小 売 業	購買力の流出	ニーズの変化	需要の停滞
サービス業	ニーズの変化	需要の停滞	店舗施設の老朽化

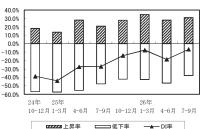
(2) 売上高と採算性の推移



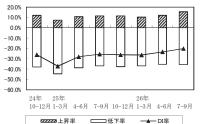
採算(経常利益) D・I値



中小企業景況 売上推移



中小企業景況 採算推移

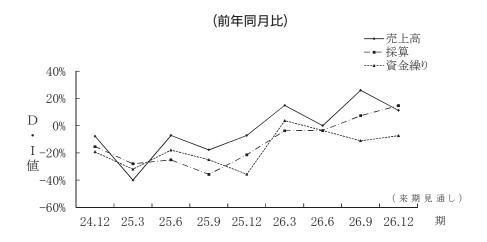


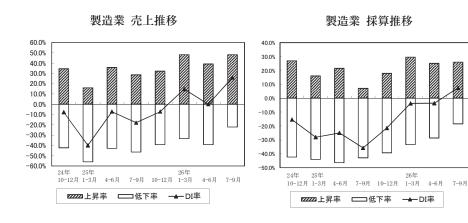
製 造 業

平成26年7月~9月の製造業のDI(景気動向指数・前年同期比)は、売上加工高で26.0 (前期比26.0ポイント上昇) であった。採算DIは7.4 (前期比11.0ポイント上昇) であった。資金繰りDIは Δ 11.1 (前期比7.6ポイント下落) となった。

また来期(平成26年10月~12月)の見通しについては、売上は下落、採算、資金繰り共に上昇すると予測している。

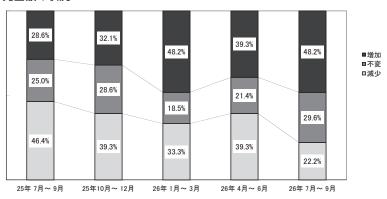
経営上の問題としては、生産設備の不足が高く、需要の停滞、原材料価格の上昇、 事業資金の借入難などが上位に順位している。



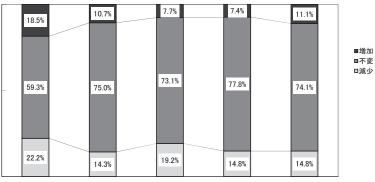


製 造 業

売上額の状況

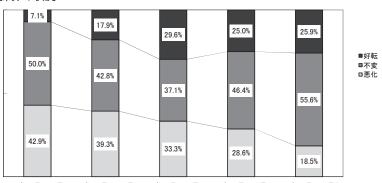


製品在庫の状況



25年 7月~ 9月 25年10月~ 12月 26年 1月~ 3月 26年 4月~ 6月 26年 7月~ 9月

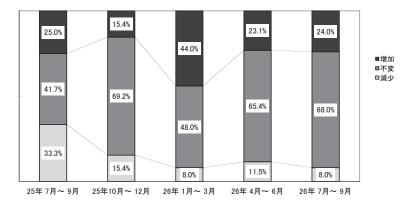
採算の状況



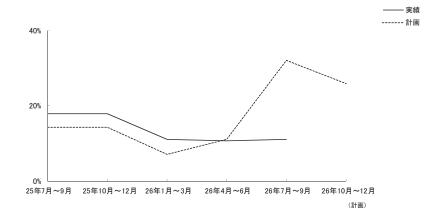
25年7月~9月 25年10月~12月 26年1月~3月 26年4月~6月 26年7月~9月

製 造 業

引合いの状況



設備投資の状況

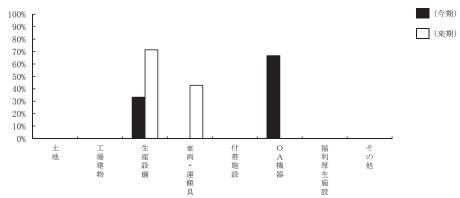


製 造 業

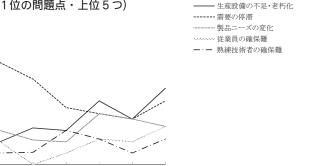
設備投資の内容

40%

20%

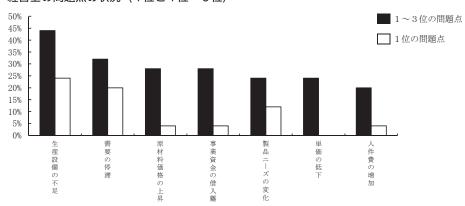


経営上の問題点の推移 (1位の問題点・上位5つ)



経営上の問題点の状況 (1位と1位~3位)

24年7月~9月 25年1月~3月 25年7月~9月 26年1月~3月 26年7月~9月



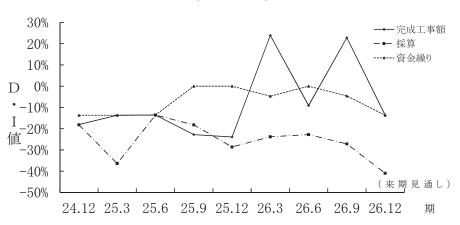
建 設 業

平成26年7月~9月の建設業のDI(景気動向指数・前年同期比)は、完成工事高で22.8 (前期比31.9ポイント上昇)であった。採算DIは Δ 27.2 (前期比4.4ポイント下落)であった。資金繰りDIは Δ 4.6 (前期比4.6ポイント下落)となった。

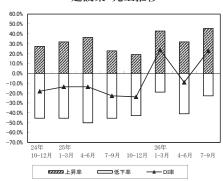
来期(平成26年10月~12月)の見通しについては、完成工事額、採算、資金繰り共に下落すると予測している。

また経営上の問題としては、材料価格の上昇、請負単価の低下、経費の増加が上位を占めるなか、官公需要の停滞、従業員の確保難が位置づけられている。

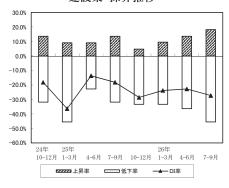
(前年同月比)



建設業 売上推移

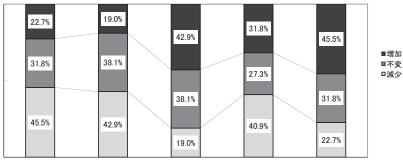


建設業 採算推移



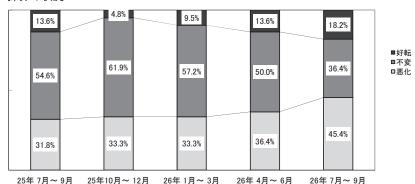
建 設業

完成工事の状況

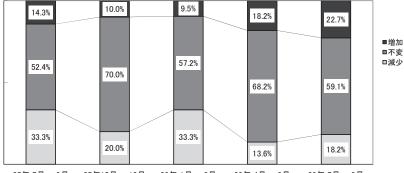


25年7月~9月 25年10月~12月 26年1月~3月 26年4月~6月 26年7月~9月

採算の状況



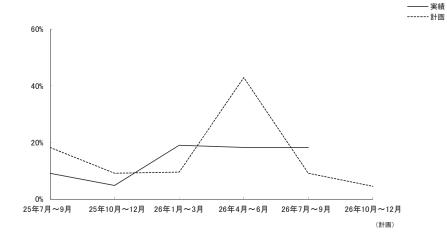
引合いの状況



25年7月~9月 25年10月~12月 26年1月~3月 26年4月~6月 26年7月~9月



設備投資の状況



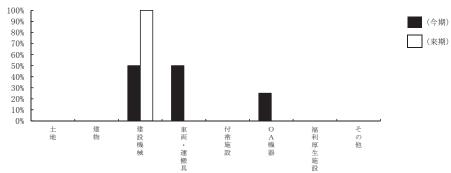
建 設 業

設備投資の内容

60%

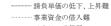
40%

20%



経営上の問題点の推移 (1位の問題点・上位5つ)

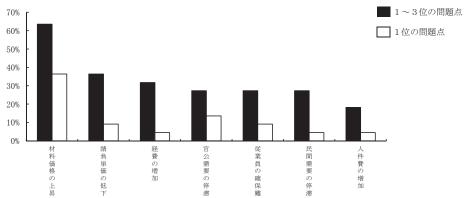




一· 一 従業員の確保難

24年 7月~ 9月 25年 1月~ 3月 25年 7月~ 9月 26年 1月~ 3月 26年 7月~ 9月

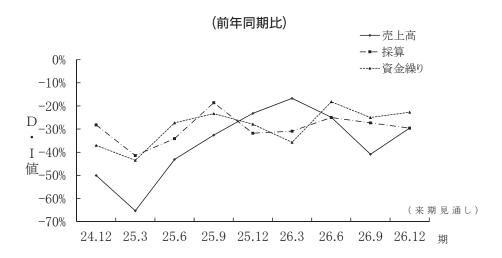
経営上の問題点の状況 (1位と1位~3位)

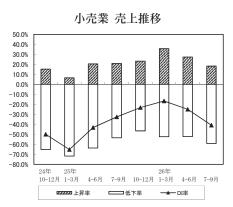


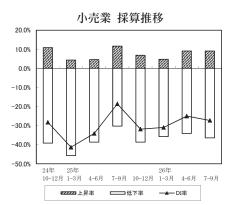
/[/ 売 業

平成26年7月~9月の小売業のDI (景気動向指数・前年同期比) は、売上高で △40.9 (前期比16.0ポイント下落) であった。採算DIは△27.3 (前期比2.3ポイ ント下落) であった。資金繰りDIは Δ 25.0 (前期比6.8ポイント下落) となった。 また来期(平成26年10月~12月)の見通しについては、売上、資金繰りは上昇、 採算は下落すると予測している。

経営上の問題としては、購買力の流出、ニーズの変化、需要の停滞が上位を占め るなか仕入単価の上昇、大型店の進出が位置づけられている。

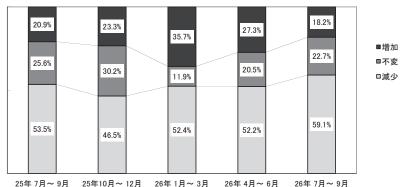




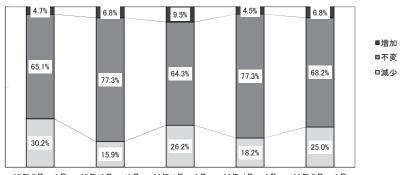


小 売 業

売上の状況

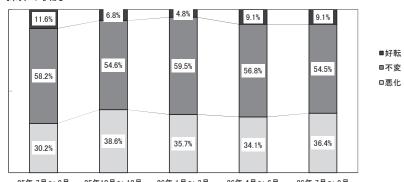


売上に対する商品在庫



25年7月~9月 25年10月~12月 26年1月~3月 26年4月~6月 26年7月~9月

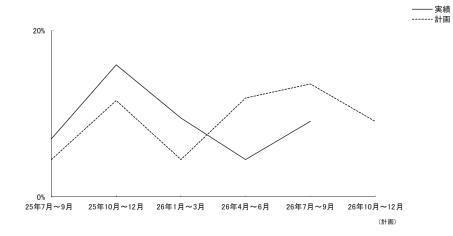
採算の状況



25年 7月~ 9月 25年10月~ 12月 26年 1月~ 3月 26年 4月~ 6月 26年 7月~ 9月

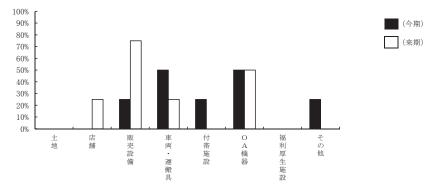
小 売 業

設備投資の状況

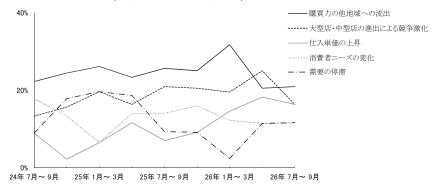


小 売 業

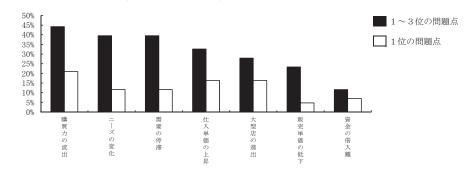
設備投資の内容



経営上の問題点の推移(1位の問題点・上位5つ)



経営上の問題点の状況 (1位と1位~3位)

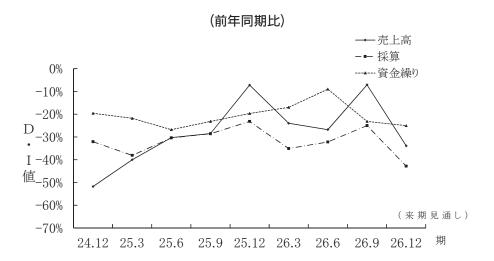


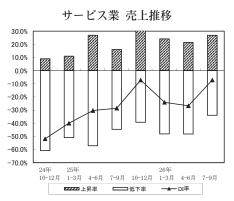
サービス業

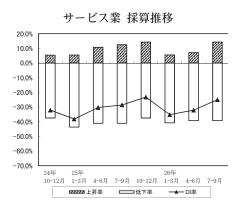
平成26年7月~9月のサービス業のDI(景気動向指数・前年同期比)は、売上高で Δ 7.1(前期比19.7ポイント上昇)であった。採算DIは Δ 25.0(前期比7.2ポイント上昇)であった。資金繰りDIは Δ 23.2(前期比14.2ポイント下落)となった。

来期(平成26年10月~12月)の見通しについては、売上、採算、資金繰り共に下落すると予測している。

また経営上の問題としては、ニーズの変化、需要の停滞、店舗施設の老朽化が上位に上げられ、仕入単価の上昇、経費の増加などが位置づけられている。

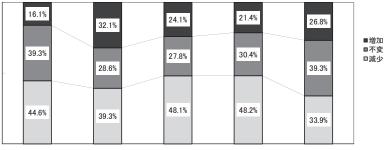






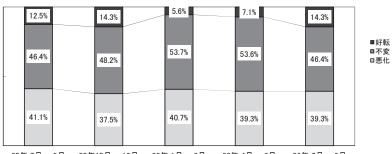
サービス業

売上額の状況



25年7月~9月 25年10月~12月 26年1月~3月 26年4月~6月 26年7月~9月

採算の状況



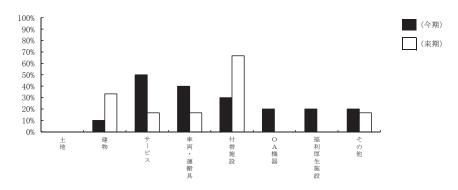
25年7月~9月 25年10月~12月 26年1月~3月 26年4月~6月 26年7月~9月

設備投資の状況

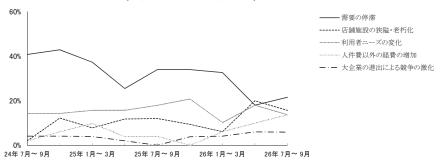
(11 =

サービス業

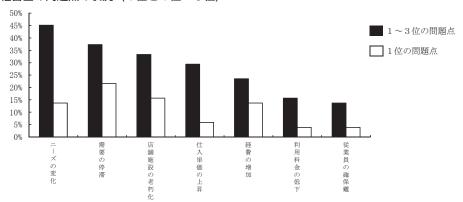
設備投資の内容



経営上の問題点の推移(1位の問題点・上位5つ)



経営上の問題点の状況 (1位と1位~3位)



景況調査集計結果表

(島 根 県)

〈売 上 高〉(D・I値)

業	Ē	IJ	Į	目	24年12月	25年3月	25年6月	25年9月	25年12月	26年3月	26年6月	26年9月
	今	前年	集	計	-38.7	-44.0	-27.3	-26.8	-14.2	-7.6	-18.7	-6.7
		同	増力	加分	18.0	13.5	28.0	20.8	27.7	34.7	28.0	30.9
全業種平均		期比	減!	少分	-56.7	-57.4	-55.3	-47.7	-41.9	-42.4	-46.7	-37.6
	期	前	期	比	-12.0	-49.3	-2.7	-5.4	7.4	-33.5	-0.6	3, 3
	来期	来排	朝見:	通し	-38.0	-27.2	-26.0	-23.5	-15.5	-20.1	-22.7	-21.5

〈採 算〉(D·I値)

業	種		項目		24年12月	25年3月	25年6月	25年9月	25年12月	26年3月	26年6月	26年9月
	今	前年	集	計	-26.0	-37.2	-28.0	-25.5	-26.2	-26.4	-23.3	-20.2
		同	好!	転分	12.0	7.4	10.7	11.4	11.4	10.4	12.0	15 . 4
全業種平均		期比	悪	化分	-38.0	-44.6	-38.7	-36.9	-37.6	-36.8	-35.3	-35.6
	期	前	期	比								
	来期	来排	朝見	通し	-29.3	-25.0	-33.3	-28.9	-29.1	-26.4	-24.7	-28.2

景況調査集計結果表 (業種別) 〈製 造 業〉 (D・I値)

項		目		24年12月	25年3月	25年6月	25年9月	25年12月	26年3月	26年6月	26年9月
	今	前年同期	比	-7.7	-40.0	-7.2	-17.8	-7.2	14.9	0.0	26.0
売上加工高	期	前 期	比	3.9	-28.0	-0.1	-3.7	32.1	-15.4	7.2	25.9
	来期	来期見通	il	-11.5	24.0	-28.6	-17.8	14.3	11.2	14.3	11.2
	今	前年同期	比	3.9	4.0	-3.5	-17.9	-3.6	7.4	14.3	7.4
加工単価	期	前 期	比	3.9	-12.0	-14.3	-3.5	-3.6	-3.7	7.2	3.7
	来期	来期見通	il	-7.7	12.0	-3.6	-7.1	-7.2	18.5	10.7	3.7
	今	前年同期	比	-11.6	-40.0	-14.4	-14.3	-14.3	18.6	-3.7	18.6
加工数量	期	前 期	比	-7.7	-36.0	-7.2	3.7	24.9	-3.7	10.7	29.7
	来期	来期見通	il	-15.4	12.0	-32.2	-17.9	0.0	-3.7	14. 2	7.5
原材料仕入	今期	前年同期	比	15.4	16.0	25.0	44. 4	40.8	50.1	59.3	48.2
単 価	来期	来期見通	il	11.6	28.0	32. 2	51.9	37.0	38.5	51.9	29.6
制口左唐粉	今期	前年同期	比	-24.0	-8.3	-22.2	-3.7	-3.6	-11.5	-7.4	-3.7
製品在庫数	来期	来期見通	il	20.0	-12.5	-18.5	-14.8	0.0	-11.6	-7.4	-25.9
採 算	今期	前年同期	比	-15.4	-28.0	-25.1	-35.8	-21.4	-3.7	-3.6	7.4
1八 异	来期	来期見通	il	-19.2	0.0	-32.1	-39.3	-10.7	-7.4	10.7	14.8
引合い	今期	前年同期	比	0.0	-8.0	-11.6	-8.3	0.0	36. 0	11.6	16.0
) H (.	来期	来期見通	l								
	今	前年同期	比	-19.3	-32.0	-17.9	-25.0	-35.7	3.7	-3.5	-11.1
資金繰り	期	前 期	比	-3.9	-36.0	-7.1	-25.0	-21.4	-11.1	-7.2	-3.7
	来期	来期見通	し	-11.6	4.0	-25.0	-25.0	-17.8	-3.7	-3.5	-7.4
	今	前年同期	比	-11.6	-28.0	-25.0	-35.8	-14.3	11.2	-7.2	7.4
泰 知	期	前期	比	-7.7	-36.0	-17.8	-32.2	14.3	-14.8	-10.7	14.8
業況	来	来期見通	l	-15.4	8.0	-21.4	-25.0	7.2	3.7	14.3	3.7
	期	今 期	比	-19.3	32.0	-10.7	3.6	-3.6	3.7	-10.7	0.0

景況調査集計結果表 (業種別) 〈建 設 業〉 (D·I值)

	項			I	24年12月	25年3月	25年6月	25年9月	25年12月	26年3月	26年6月	26年9月
			今	前年同期比	-41.0	-27.2	-9.1	-18.2	-23.9	0.0	4.5	-4.6
受	注	額	期	前 期 比								
			来期	来期見通し	-31.8	-4.6	-13.6	-13.7	-4.8	4.8	-27.3	-22.7
			今	前年同期比	-18.1	-13.7	-13.6	-22.8	-23.9	23.9	-9.1	22.8
完月	战 工	事	期	前 期 比	4.6	-13.6	-22.8	-9.1	14.3	14.3	-22.7	31.8
			来期	来期見通し	-31.9	13.6	-9.1	-9.1	9.5	-4.7	-31.9	-13.7
			今	前年同期比	22.7	27.3	31.8	40.9	38. 1	57.1	68. 2	72.7
仕り	人単	価	期	前 期 比								
			来期	来期見通し	13.6	31.8	40.9	45.5	33.3	38.1	50.0	59.1
			今	前年同期比	-18.2	-36. 4	-13.6	-18.2	-28.6	-23.8	-22.8	-27.2
採		算	期	前期比								
			来期	来期見通し	-31.8	-13.6	-22.7	-13.6	-15.0	-14.3	-36.4	-41.0
			今	前年同期比	-33.3	-27.3	-31.9	-19.0	-10.0	-23.8	4.6	4.5
引	合	N	期	前 期 比								
			来期	来期見通し								
			今	前年同期比	-13.7	-13.7	-13.6	0.0	0.0	-4.7	0.0	-4.6
資金	金 繰	り	期	前 期 比	9.1	-13.7	-9.1	-4.6	-9.5	0.0	-13.7	9.1
			来期	来期見通し	-18.2	0.0	-9.1	-9.1	9.5	-19.1	-27.3	-13.7
			今	前年同期比	-18.2	-22.8	-4.5	-18.2	-9.5	0.0	-9.1	-9.1
华		況	期	前 期 比	0.0	-27.3	-13.6	-4.6	0.0	4.8	-9.1	-13.6
未	業	1/L	来	来期見通し	-22.8	-9.1	-13.7	-9.1	0.0	-19.0	-31.9	-27.3
			期	今 期 比	-36. 4	-9.1	-13.7	-9.1	-4.7	0.0	-18.2	-18.2

景況調査集計結果表 (業種別) 〈小 売 業〉 (D·I値)

	項				目		24年12月	25年3月	25年6月	25年9月	25年12月	26年3月	26年6月	26年9月
			今	前年	丰同其	明比	-50.0	-65.3	-43.1	-32.6	-23.2	-16.7	-24.9	-40.9
売	上	高	期	前	期	比	-21.7	-71.8	-2.3	9.3	0.0	-47.6	11.5	-4.6
			来期	来其	明見記	重し	-52.2	-62.3	-31.8	-32.5	-34. 2	-35.6	-27.3	-29.6
			今	前年	丰同其	明比	-37.0	-39. 2	-11.3	-18.6	-16.3	-11.9	2.2	6.8
客	単	価	期	前	期	比	-13.0	-45.7	-9.0	-9.3	0.0	-21.5	6.8	0.0
			来期	来其	明見記	重し	-32.6	-37.0	-13.6	-26.2	-20.5	-19.1	-4.6	-2.3
			今	前年	丰同其	明比	-52. 2	-71.7	-49.9	-41.9	-18.6	-26. 2	-40.8	-45. 5
客		数	期	前	期	比	-23.8	-69.7	-9.3	-4.7	-7.0	-49.9	-15.9	-13.6
			来期	来其	明見記	重し	-56.5	-55. 5	-47.7	-25.5	-34.1	-30.9	-43. 2	-31.8
商品	品仕	入	今期	前年	丰同其	钥比	13.1	13.1	9.1	18.6	34.1	33.4	65.9	56.8
単		価	来期	来其	明見記	重し	10.9	4.4	18. 2	18.6	36 . 4	40.4	45.5	45.4
商品	品在属	言**\fr	今期	前年	丰同其	明比	-23.9	-52. 2	-27.3	-25.5	-9.1	-16.7	-13.7	-18.2
阿田田	11工./4	三女人	来期	来其	明見記	重し	-30.5	-45.7	-27.2	-9.3	-11.4	-14.3	-15.9	-22.7
採		算	今期	前年	丰同其	明比	-28.2	-41.4	-34.1	-18.6	-31.8	-30.9	-25.0	-27.3
1/1/		升	来期	来其	明見記	重し	-30.4	-37.0	-36.3	-25.6	-34.1	-31.0	-31.9	-29.6
			今	前年	丰同其	明比	-37.0	-43.5	-27.3	-23.3	-27.9	-35.7	-18.2	-25.0
資金	金 繰	り	期	前	期	比	-23.9	-47.8	-13.6	-13.9	-16.3	-28.6	-16.0	-18.2
			来期	来其	期見迫	重し	-37.0	-34.8	-20.5	-27.9	-31.8	-28.6	-25.0	-22.7
			今	前年	丰同其	期比	-34.8	-54.4	-38.7	-25.6	-20.5	-34.1	-29.5	-38.6
業		況	期	前	期	比	-21.8	-60.0	-9.3	-15.0	-4.7	-51.3	-13.6	-15.9
未		1/[来	来其	明見迫	重し	-35.6	-32.6	-27.3	-32.5	-27.3	-40.4	-27.3	-29.6
			期	今	期	比	-54 . 3	-15.2	-18.6	-11.9	-29.6	-31.0	-20.5	-15.9

景況調査集計結果表(業種別)〈サービス業〉(D·I値)

	項				目		24年12月	25年3月	25年6月	25年9月	25年12月	26年3月	26年6月	26年9月
			今	前年	丰同其	期比	-51.8	-40.0	-30.3	-28.5	-7.2	-24.0	-26.8	-7.1
売	上	高	期	前	期	比	-17.9	-54.5	3.6	-16.1	-1.8	-49.9	-5.3	-12.5
			来期	来其	明見迫	重し	-41.1	-38.2	-26.8	-25.0	-25.0	-29.7	-33.9	-33.9
			今	前年	丰同其	明比	-19.6	-20.0	-12.5	-7.2	-5.4	-1.8	-12.5	-10.7
客	単	価	期	前	期	比	-9.0	-20.0	-5.4	-1.8	0.0	-12.9	0.0	-17.9
			来期	来其	期見迫	重し	-10.7	-14.5	-12.5	-10.7	-5.3	-1.9	-5.3	-21.4
			今	前年	丰同其	明比	-44.7	-38. 2	-25.0	-28.5	-5.3	-22.2	-17.9	-25.1
利。	用客	数	期	前	期	比	-19.7	-52.6	-10.8	-14.3	-7.1	-48.1	-7.1	-25.1
			来期	来其	明見道	重し	-35.7	-32.7	-32.1	-26.8	-23.2	-33.3	-28.6	-37.5
			今	前年	丰同其	期比	21.4	18.1	37.5	40.0	40.0	41.5	61.8	58.9
仕.	入単	価	期	前	期	比								
			来期	来其	期見迫	重し	16.1	20.0	41.1	34.6	36.4	45. 2	54.6	48.2
			今	前年	丰同其	明比	-32.1	-38.1	-30.4	-28.6	-23.2	-35.1	-32.2	-25.0
採		算	期	前	期	比								
			来期	来其	明見道	重し	-32.1	-30.9	-35.7	-32. 2	-39.3	-37.0	-32.1	-42.8
			今	前年	丰同其	明比	-19.6	-21.8	-26.8	-23. 2	-19.7	-17.0	-9.0	-23. 2
資	金 繰	り	期	前	期	比	-12.5	-27.3	-14.3	-19.6	-10.7	-26.4	-12.5	-16.1
			来期	来其	明見道	重し	-21.4	-32.7	-25.0	-26.7	-25.0	-22.6	-16.0	-25.0
			今	前生	丰同其	期比	-37.5	-36.3	-25.0	-23.2	-16.0	-22.7	-25.0	-23.2
業		況	期	前	期	比	-25.0	-45.5	-14.3	-16.1	-5.4	-32.1	-21.4	-19.6
木		174	来	来其	明見道	重し	-35.7	-36.3	-26.8	-28.5	-32.1	-25.0	-28.6	-26.8
			期	今	期	比	-46.4	-29.1	-23, 2	-14.3	-30.9	-13.2	-19.7	-25.0

島根県 中小企業景況調査報告書 (第124回)

この集計値は、全国商工会連合会の全国集計を基に島 根県商工会連合会の集計書式に収めたものである。

平成26年10月

発行:島根県商工会連合会

経営支援課

松江市母衣町55番地4

TEL 0852-21-0651代

石見事務所

浜田市相生町1391番地8

石見産業支援センター "いわみぷらっと"内

TEL 0855-22-3590